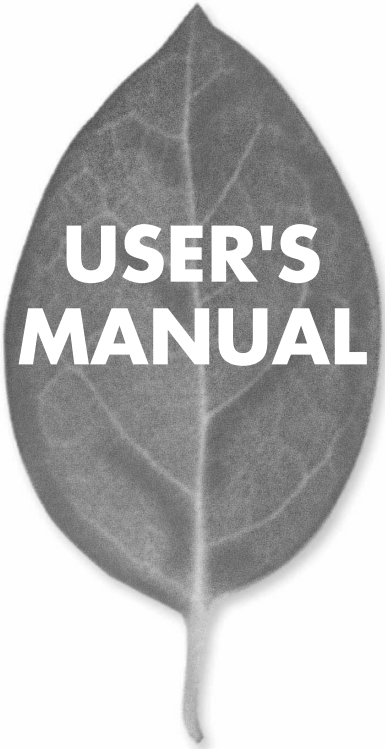


10M/100M USB LAN アダプタ

UE-200TX

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

USER'S MANUAL

10M/100M USB LAN アダプタ

UE-200TX

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、**「感電」「火災」「故障」**などが発生する場合があります。
これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一**「発火」「発煙」「溶解」**などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

⚠ 警告

■ 設置及び保管に関して

・動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。
本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。
動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。
コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・本製品を分解、改造しないでください。
本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

■ 取り扱いに関して

・高温に注意してください。
本製品の使用中は高温になっている恐れがあります。不用意に触ると火傷の恐れがあります。
・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・本製品を重ねて設置しないでください。
本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・静電気に注意してください。
本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
・落下や衝撃に注意してください。
本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

・本製品は日本国内でご利用ください。
本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。

・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。
本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的に取得してください。万一不測の事態が発生し不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual　Version 1.1　　No.PMN-06-02-XX-UE-200TX

目 次

本製品を安全にお使いいただくために ･････････････････････････････2

第1章　はじめに
1.USB概要 ･････････････････････････････7
2.製品概要 ･････････････････････････････9
3.特長 ･････････････････････････････10
4.梱包内容について ･････････････････････････････11
5.各部の名称 ･････････････････････････････11
6.ドライバCD-ROM ･････････････････････････････13

第2章　インストレーション
1.アダプタ・インストレーション ･････････････････････････････15
2.ネットワークケーブル接続 ･････････････････････････････16

第3章　Windows98/98SecondEditionへのドライバインストレーション
1.ドライバのインストール ･････････････････････････････17
2.インストールの確認 ･････････････････････････････21
3.通信速度の設定 ･････････････････････････････23
4.ネットワーク設定 ･････････････････････････････25
5.アダプタの取り外し ･････････････････････････････32
6.ドライバの削除方法 ･････････････････････････････33

第4章　WindowsMeへのドライバインストレーション
1.ドライバのインストール ･････････････････････････････35
2.インストールの確認 ･････････････････････････････39
3.本製品の通信設定 ･････････････････････････････41
4.ネットワーク設定 ･････････････････････････････43
5.アダプタの取り外し ･････････････････････････････50
6.ドライバの削除方法 ･････････････････････････････51

第5章　Windows2000へのドライバインストレーション
1.ドライバのインストール ･････････････････････････････53
2.インストールの確認 ･････････････････････････････57
3.通信速度の設定 ･････････････････････････････59
4.ネットワーク設定 ･････････････････････････････61
5.アダプタの取り外し ･････････････････････････････69
6.ドライバの削除方法 ･････････････････････････････71

第6章　WindowsXPへのインストレーション
1. 本製品の認識 ･････････････････････････････75
2. インストールの確認 ･････････････････････････････75

付録A　トラブルシューティング ･････････････････････････････77

付録B　仕様 ･････････････････････････････81

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

1. USB概要

USB（ユニバーサルシリアルバス）は、マイクロソフト、インテル、IBM、コンパック、DEC、ノーザンテレコム、日本電気の7社が中心となって1995年に公開されたコンピュータと低中速機器を接続するのに適した汎用シリアルインターフェイス規格です。
USBの接続形態は、一台のホストコンピュータを頂点としたツリー状で、USBハブを介して最大127台までの機器を接続できます。一つのUSBバスツリーの中でUSBハブは5段まで接続でき、末端の機器まで含めた階層は最大6階層になります。ホストコンピュータから末端のデバイスまでの最大ケーブル総延長距離は 30m、それぞれの機器間（ハブを含む）の距離は 最大5mです。

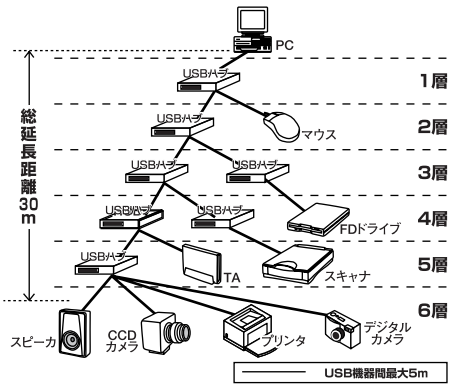


図1-1　USB バスツリー

転送速度はロースピードモード（1.5Mbps）とハイスピードモード（12Mbps）の二種類をサポートしています。どのスピードを使用するかは、それぞれの機器が接続時にホスト側に伝えるようになっていて、ホストは新しい機器が接続されるたびにどの機器にどれくらいの間隔でデータの送受信を行うかのスケジュールを決定します。これによりUSBバスツリーに接続されている全ての機器が公平にデータの送受信を行う事ができるようになります。

全てのUSB機器は、コンピュータの動作中にケーブルの抜き差しができるホットスワップ機能と、接続後パソコンを再起動せずに使用する事が可能なプラグアンドプレイの機能を備えているので使用したい機器を使用したい時に接続して利用する事ができます。

USB機器には、接続ミスを防止する為にダウンストリームポート（タイプBコネクタ）とアップストリームポート（タイプAコネクタ）と呼ばれる、二種類の形状の異なるポート（コネクタ）があります。

USB機器を接続する際は、ダウンストリームポートとアップストリームポートを接続します。ポートの形状さえ合えばどのポートにも接続する事が可能ですが一つのバスツリーの中で接続がループしてしまったり、ホストコンピュータ以外に他のコンピュータを接続する事はできません。

USB機器への電源の供給方法には、従来の周辺機器のようにACアダプタなどから電源を取り込む「セルフ電源方式」と、必要とする電源をUSBケーブルの電源線から取り込む「バス電源方式」があります。このバス電源方式によりマウスやキーボードなどの消費電力の少ないUSB機器は、動作に必要な電源を直接USBケーブルから取り込む事ができます。バス電源方式はさらに、100mA以下の低消費電力機器と100～500mAの高消費電力機器に分けられます。バス電源方式ではACアダプタが不要なため、簡潔に配線を行う事ができますがご使用になるUSB機器が高消費電力の場合、接続先のポートに必要な電力が供給されているかの注意が必要です。

従来のインターフェイスでは、キーボード、マウス、シリアルポート、プリンタポートなどのそれぞれの機器ごとにコンピュータのリソースを使用していましたが、USBを使用した場合は、127台までの機器を接続してもコンピュータのリソースは､一つしか使用されません。
また、既存の周辺機器をUSBに対応させる事で形状の違うコネクタに仕様の異なるケーブルを何本も用意する必要もありません。
このようにUSBは、従来のさまざまな機器を接続する事ができるだけで無く、コスト、使い易さ、コンピュータのリソースの面からもメリットがある新しいインターフェイスです。

2. 製品概要

UE-200TX USBイーサネットアダプタを使用すれば、USBポートを持つコンピュータを簡単に10Base-T/100Base-TXイーサネット ネットワークに接続できます。プラグアンドプレイで、簡単にインストールする事ができ、10Base-T/100Base-TXネットワークアダプタカードと同様のオペレーションでイーサネット・ネットワークに接続できます。
本製品は、ADMtek社製のチップセットを搭載し、従来のNICでは対応できなかった全二重でのフローコントロール（IEEE802.3x）にも対応できます。これにより、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチングハブと接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行でき、パケットロスを抑制します。

3. 特長

●USB spec.1.1対応
●USBバス電源を使用するため、ACアダプターは不要※1
●PCI/ISAバスなどのネットワークカードと同様の操作性を提供
●コンピュータのリソースが不必要
●プラグアンドプレイ機能に完全対応
●Full-Duplex機能をサポート
●IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠
●全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応
●Autonegotiation機能により、ネットワークの種類を自動検出（10/100Mbps、全二重/半二重）
●ネットワーク・ステータスを示すLEDインディケータを装備
●ADSL/CATVに対応
●ACPI1.0対応
●Windows 98/98 SecondEdition/Me/2000/XP

※1 USBの電源について
全てのUSBデバイスは、「セルフ電源」もしくは、「バス電源」の何れかの方法で動作に必要な電源を取り込みます。ACアダプタなどを接続して動作に必要な電源を取り込む方法を「セルフ電源」といい、電源に接続する事無く使用出来るデバイスは「バス電源」と呼ばれる方法で、必要とする電源をUSBケーブルの電源ラインから直接取り込みます。本製品はバス電源を使用している為、ACアダプタが不要な省電力設計になっています。

4. 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

●UE-200TX 10M/100M USB LAN アダプタ
●このユーザーズマニュアル
●ドライバCD-ROM

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

5. 各部の名称

本製品にはコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続するためのUSB"A"タイプコネクタおよびイーサネットに接続するためのRJ-45ポートが付いています。本体上面にはLEDがあります。

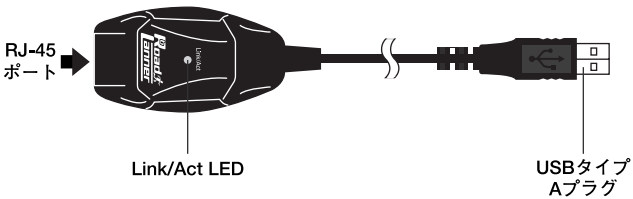


図1-2　本体前面

＜RJ-45ポート＞
本製品をネットワークに接続するためのRJ-45ポートです。

＜Link/Act LED＞
このインディケータが橙色に点灯しているときは、10Mbpsでデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが緑色に点灯しているときは、100Mbpsでデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

＜USBコネクタ＞
本製品をコンピュータのUSBポートへ接続する為のコネクタです。

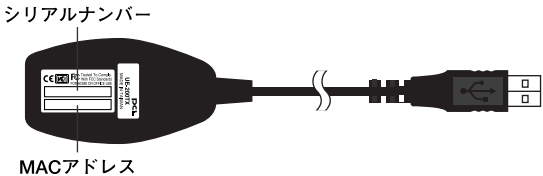


図1-3　本体裏面

＜品番＞
本製品の製品型番です。

＜シリアル番号＞
本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

＜MACアドレス＞
本製品のMACアドレス（物理アドレス）です。

6. ドライバCD-ROM

ドライバCD-ROMの内容は下記のようになっています。

README.TXT・・・・・READMEファイルです。
ADM8511.SYS ・・・・ドライバファイルです。
NET8511.INF ・・・・・ドライバ情報ファイルです。

インストレーション

本章ではコンピュータへのアダプタのインストレーション方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプタのインストレーションは以下の手順で行います。

1. アダプタ・インストレーション

1.コンピュータの電源を切ります。
2.本製品のUSBコネクタをコンピュータまたは、USBハブのダウンストリームポートに接続してください。

⚠ 注意

本製品をUSBハブに接続する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で動作している事をご確認ください。

2. ネットワークケーブル接続

本製品はハブとの接続にUTPまたはSTPストレート・ケーブルを使用します。UTP/STPケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに接続します。ケーブルのもう一端をハブのRJ-45ポートに接続します。

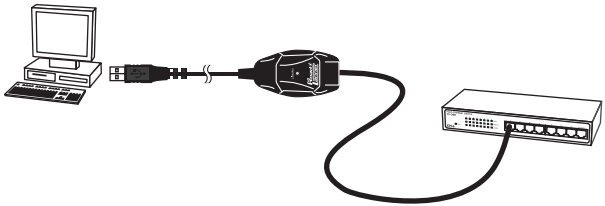


図2-1　ネットワークケーブル接続

本製品はAutonegotiation機能に対応しているので、Autonegotiation対応のHUBと接続した場合、ネットワークの種類（10/100Mbps、全二重/半二重）を自動認識します。

⚠ 注意

100Mbps（100BASE-TX）で通信を行う場合はカテゴリー5のUTPまたはSTPケーブルが必要です。10Mbps（10BASE-T）で通信を行う場合はカテゴリー3以上のUTPまたはSTPケーブルが必要です。

Windows98/98SecondEditionへのドライバインストレーション

ここでは、本製品をWindows98/98SecondEditionで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

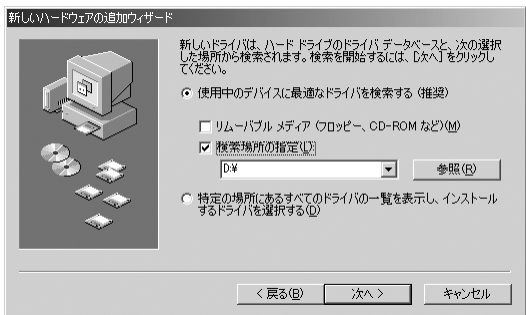
1. ドライバのインストール

1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。

2.Windows98起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ] をクリックします。

3.［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する］にチェックを入れ、［次へ］をクリックします。

4.検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、［検索場所の指定］をチェックし、「D：¥」(CD-ROMがDドライブの場合)と入力します。他の項目からはチェックを外します。



5.本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、［次へ］をクリックします。ドライバファイルの検索が始まります。

6.ドライバ情報ファイルが検出されると、「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。ドライバのある場所が D：¥NET8511.INF (CD-ROMがDドライブの場合)になっていることを確認して「次へ」をクリックします。

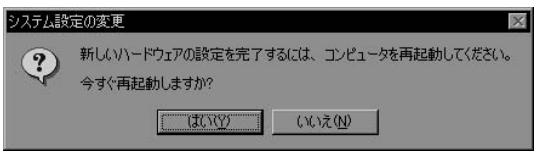
7.ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルがみつかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「D：¥」(CD-ROMがDドライブの場合)と指定してください。

NET8511.INF
ADM8511.SYS

上記以外のファイルが要求された場合は、Windows98の CD-ROMをセットし、ディレクトリ名を入力してください。（例：CD-ROMドライブがDドライブの場合は d：¥win98 と入力します。またWindows98プリインストールのコンピュータではc：¥windows¥options¥cabsと入力します。）

8.しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで［完了］をクリックします。

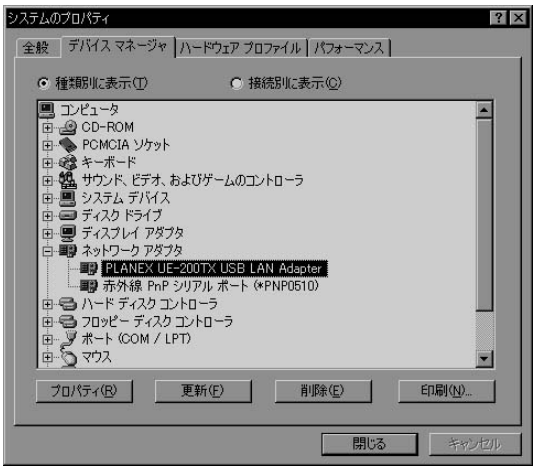
9.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきた場合は、ドライバディスクをドライブから取り出し、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1.［マイコンピュータ］を開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。
2.［システム］を開き、［システムのプロパティ］から［デバイスマネージャ］のタブを開きます。
3.［ネットワークアダプタ］の左の［+］をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第3章 6.ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第3章 1.ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



第3章

4.「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して［プロパティ］をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

第3章

3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1.［マイコンピュータ］開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。
2.［ネットワーク］を開きます。
3.［PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter］を選択し［プロパティ］をクリックします。
4.［詳細設定］タブを開きます。
5.プロパティから「Connection Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

●100BaseTX ・・・・・・・・通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。
●100BaseTX Full_Duplex・・・通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。
●10BaseT ・・・・・・・・・・通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。
●10BaseT Full_Duplex ・・・・・通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。
●AutoSence ・・・・・・・・AutoNegotiation機能により通信速度（100BASE-TX/10BASE-T）および通信モード（全二重/半二重）が自動認識されます。

6.[OK] をクリックします。

7.もう一度 [OK] をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1.［マイコンピュータ］開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。

2.［ネットワーク］を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。

クライアント

アダプタ

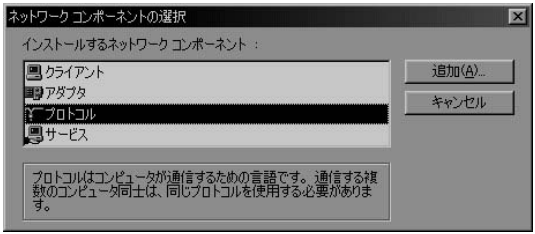
プロトコル

サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

3.［追加］ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして［追加］ボタンをクリックしてください。



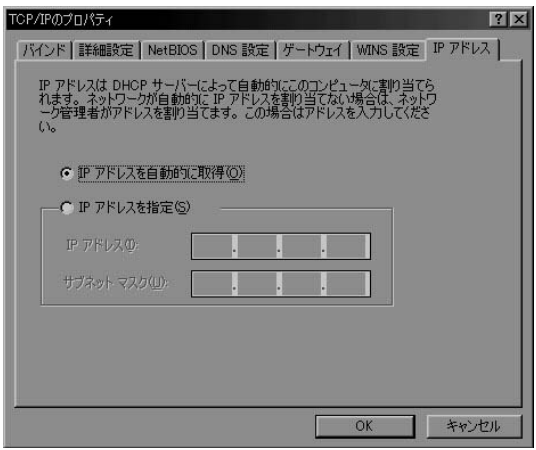
4.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして［OK］ボタンをクリックしてください。

ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。
「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

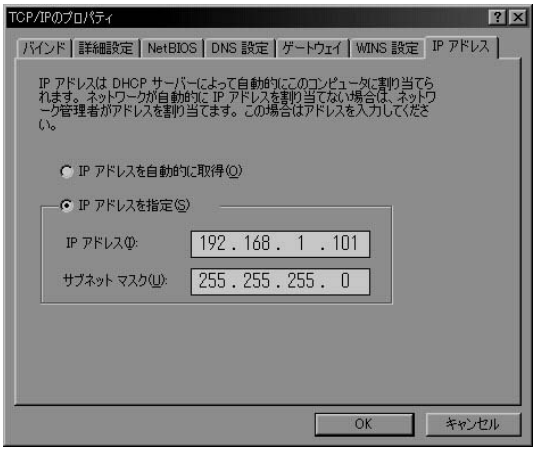
5.TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

6.「TCP/IP ->PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックしてください。

7.「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8.ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9.IPアドレスの設定が終わったら［OK］ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10.「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウインドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

「コンピュータ名」

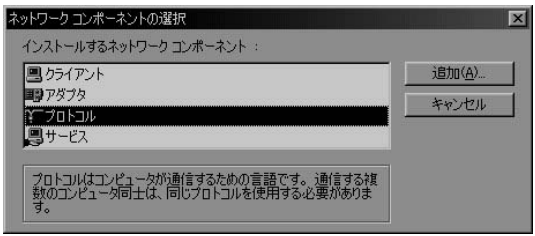
使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」
使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11.［ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12.全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの［OK］ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。Windowsのインストール CD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができる様になります。

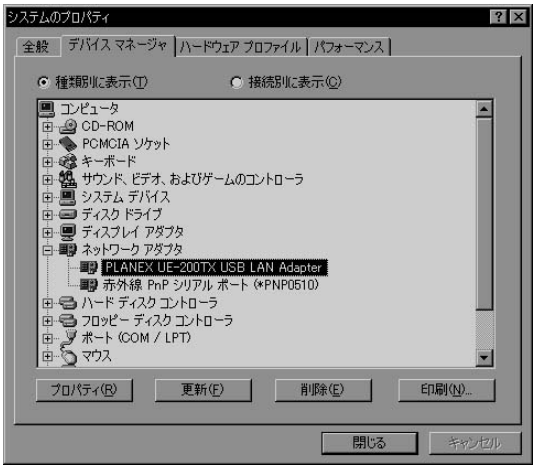
5. アダプタの取り外し

本製品を取り外すときは、ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じてください。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ってください。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品上のLink/Act LEDで確認してください。
本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合は、ドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

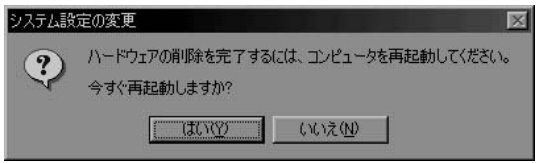
1.「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の [+] マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示される場合はこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。

2.削除の確認のウィンドウが表示されるので［OK］ボタンをクリックしてください。

3.再起動の要求メッセージが出ますが、［いいえ］ボタンをクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



WindowsMeへの ドライバインストレーション

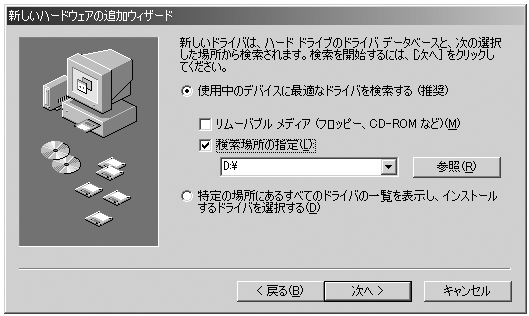
ここでは、本製品をWindowsMeで使用する場合の設定方法について説明します。

1. ドライバのインストール

1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。

2.Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。

3.ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」と「検索場所の指定」にチェックマークを入れ、検索場所に 「D：¥」(CD-ROMがDドライブの場合)と指定します。付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。



第4章

4.ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。ドライバのある場所が D：¥NET8511.INF (CD-ROMがDドライブの場合)になっていることを確認してから、[次へ] ボタンをクリックします。

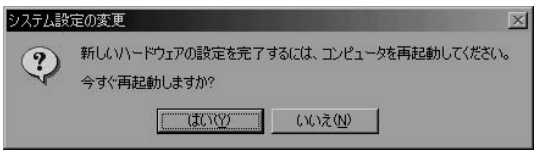
5.ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルがみつかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「D：¥」(CD-ROMがDドライブの場合)と指定してください。

NET8511.INF

ADM8511.SYS

6.インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので［完了］をクリックします。

7.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきた場合は、ドライバディスクをドライブから取り出し、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



第4章

2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1.［マイコンピュータ］を開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。
2.［システム］を開き、［システムのプロパティ］から［デバイスマネージャ］のタブを開きます。
3.［ネットワークアダプタ］の左の［+］をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第4章 6.ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第4章 1.ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。

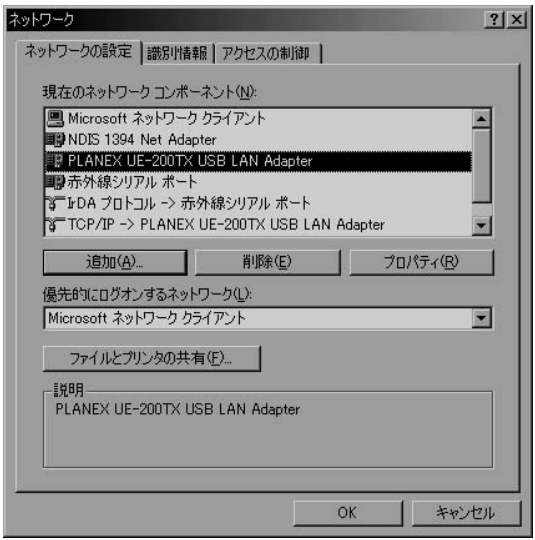
4.「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して［プロパティ］をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

第4章

3. 本製品の通信設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1.［マイコンピュータ］開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。
2.［ネットワーク］を開きます。
3.［PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter］を選択し［プロパティ］をクリックします。



第4章

4.PLANEX UE-200TX USB LAN Adapterのプロパティが開きます。［詳細設定］タブを開きます。

5.プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

●100BaseTX ・・・・・・・・通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

●100BaseTX Full_Duplex・・・通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

●10BaseT・・・・・・・・・・通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

●10BaseT Full_Duplex ・・・・・通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

●AutoSence・・・・・・・・AutoNegotiation機能により通信速度（100BASE-TX/10BASE-T）および通信モード（全二重/半二重）が自動認識されます。

6.[OK] をクリックします。
7.もう一度 [OK] をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1.[マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開きます。
2.[ネットワーク] を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。

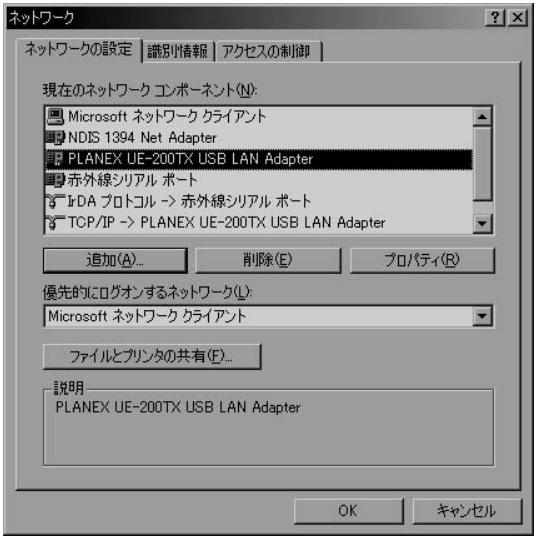
クライアント

アダプタ

プロトコル

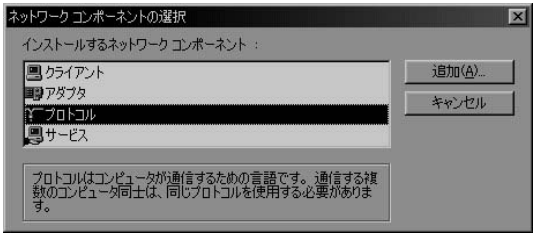
サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

3.［追加］ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして［追加］ボタンをクリックしてください。



4.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして［OK］ボタンをクリックしてください。

第4章

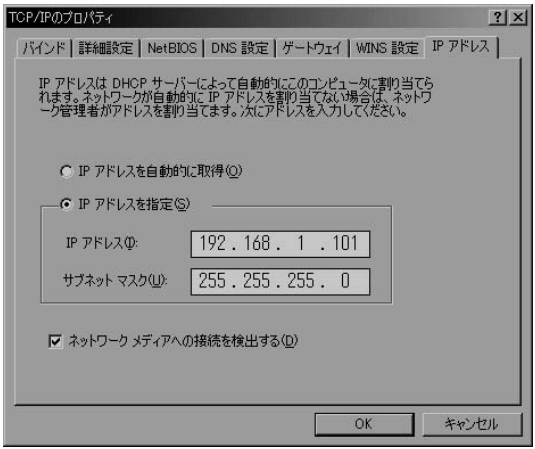
ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。
「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

5.TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

6.「TCP/IP -＞ PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックしてください。

7.「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

8.ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9.IPアドレスの設定が終わったら［OK］ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10.「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウインドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

「コンピュータ名」

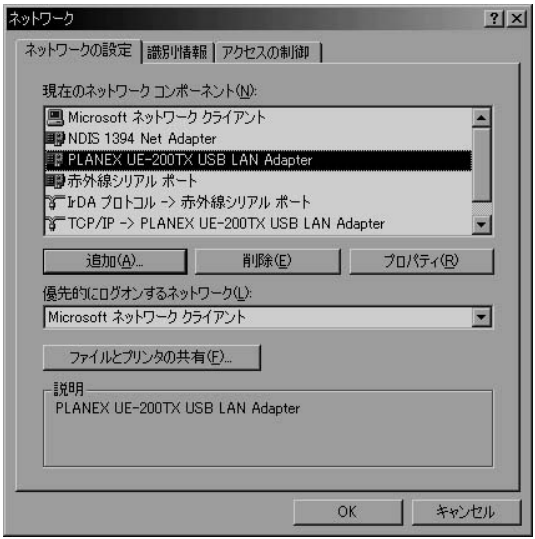
使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」
使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11.［ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



第4章

12.全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの［OK］ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

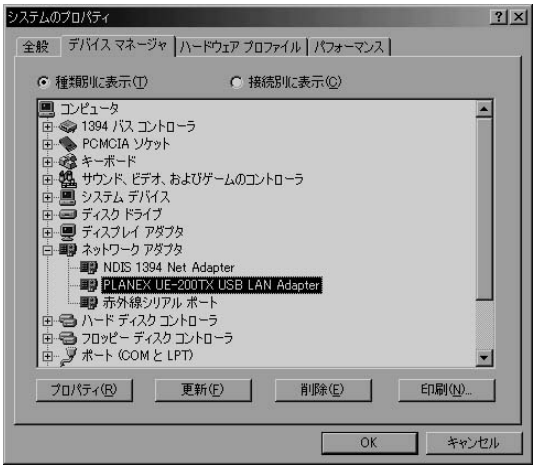
5. アダプタの取り外し

本製品を取り外すときは、ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じてください。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ってください。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品上のLink/Act LEDで確認してください。
本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合は、ドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

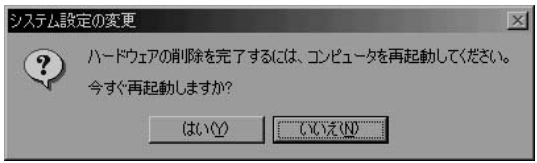
1.「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の [+] マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示される場合はこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。

2.削除の確認のウィンドウが表示されるので［OK］ボタンをクリックしてください。

4.再起動を要求するメッセージが表示されますが、［いいえ］をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



第4章

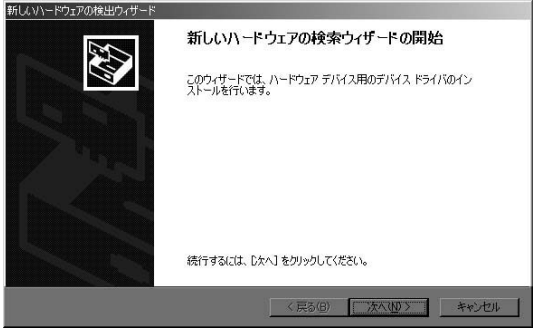
Windows2000への ドライバインストレーション

ここでは、本製品をWindows2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1. ドライバのインストール

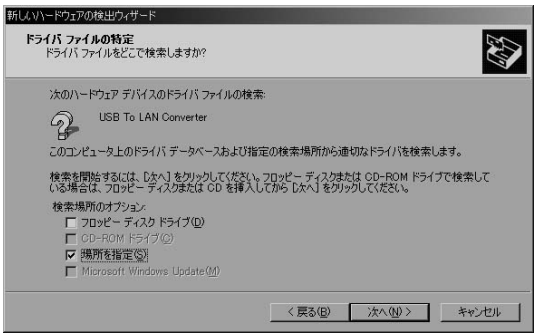
1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。

2.Windows2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ] をクリックします。



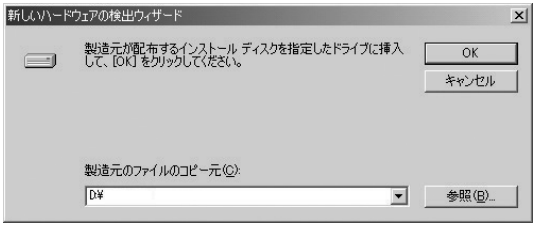
3.[デバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次へ] をクリックします。

4.検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を指定] のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[次へ] ボタンをクリックします。

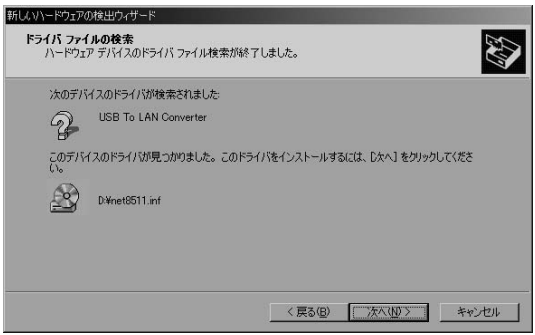


第5章

5.本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「D：¥」(CD-ROMがDドライブの場合)と入力して［OK］ボタンをクリックします。



6.ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。検索されたドライバが、 D：¥NET8511.INF (CD-ROMがDドライブの場合)である事を確認して、［次へ］ボタンをクリックします。



第5章

7.「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい] をクリックします。ドライバのインストールが始まります。

8.ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了] をクリックします。

2. インストールの確認

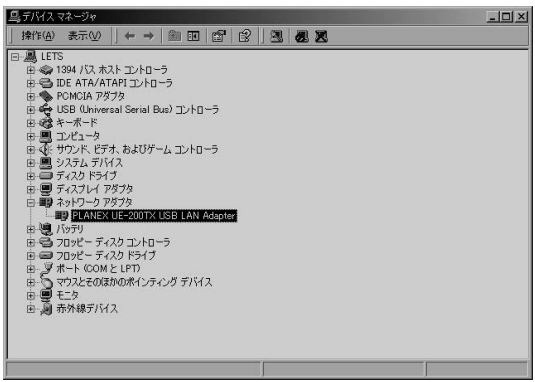
ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1.［マイコンピュータ］を開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。

2.［システム］を開き、［ハードウェア］のタブを開きます。

3.［デバイスマネージャ］をクリックします。

4.［デバイスマネージャ］から［ネットワークアダプタ］の左の［+］をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第5章 6.ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第5章 1.ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



4.「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、[操作] から [プロパティ] を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

第5章

3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. ［マイコンピュータ］開き、そこから［コントロールパネル］を開きます。
2. ［ネットワークとダイアルアップ接続］を開き、［ローカルエリア接続］を開きます。
3. ［プロパティ］をクリックし、［構成］をクリックします。
4. ［詳細設定］タブを開きます。
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

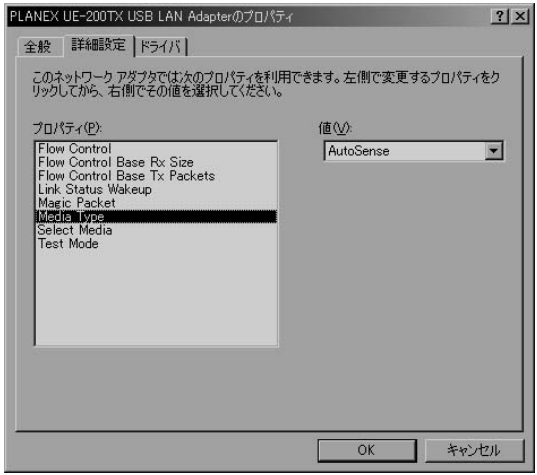
●100BaseTX ・・・・・・・・・通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

●100BaseTX Full_Duplex・・・通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

●10BaseT ・・・・・・・・・・・通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

●10BaseT Full_Duplex ・・・・・通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

●AutoSence ・・・・・・・・・AutoNegotiation機能により通信速度（100BASE-TX/10BASE-T）および通信モード（全二重/半二重）が自動認識されます。



6. [OK] をクリックします。

第5章

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. [マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開きます。

2. [ネットワークとダイアルアップ接続] を開き、[ローカルエリア接続] を開きます。[プロパティ] ボタンをクリックします。

3. [ローカルエリア接続のプロパティ] が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。

クライアント

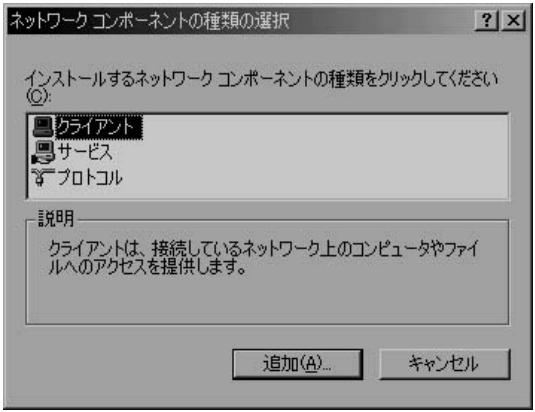
プロトコル

サービス

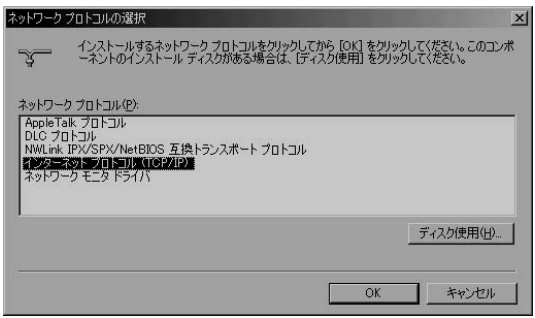
コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が入っている場合は、5.に進んでください。

第5章

4.[インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類の選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [追加] ボタンをクリックしてください。



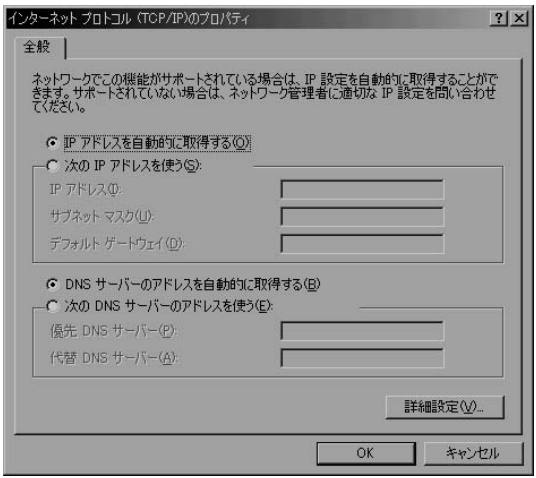
5.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックして [OK] ボタンをクリックしてください。



ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が追加されます。
「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

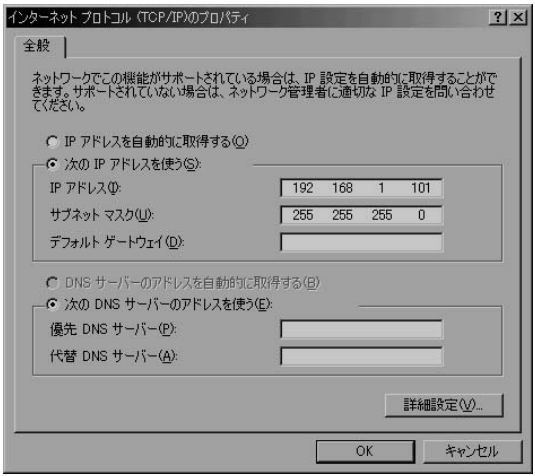
6.TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックしてください。

7.初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



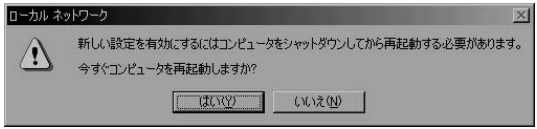
第5章

8.ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



第5章

9.IPアドレスの設定が終わったら［OK］ボタンをクリックし「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で［OK］ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10.「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。

第5章

11.［プロパティ］ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。

「コンピュータ名」
使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」
使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「ドメイン」
使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

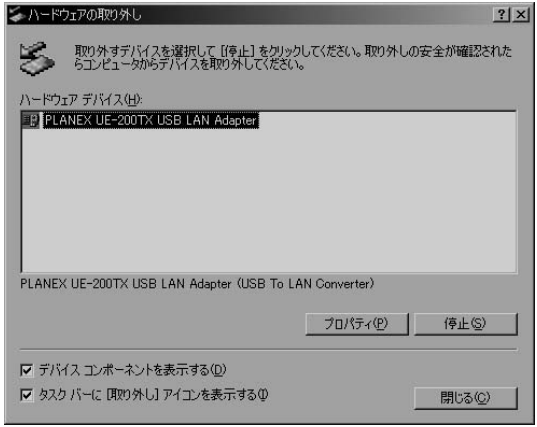
12.入力が終了したら［OK］ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、［はい］ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

5. アダプタの取り外し

1.ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認します。

2.画面右下のタスクトレイに表示されている、ハードウェアの取り外しアイコンをダブルクリックします。

3.「ハードウェアの取り外し」が開きます。「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」をクリックし、[停止] をクリックします。



4.「ハードウェアデバイスの取り外し」が表示されます。[OK] をクリックしてください。

5.「"PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter"は安全に取り外すことができます。」というメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。

6.本製品をコンピュータのUSBポートから取り外します。

⚠ 注意

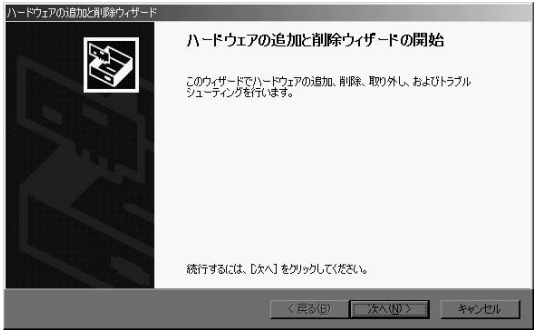
上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

6. ドライバの削除方法

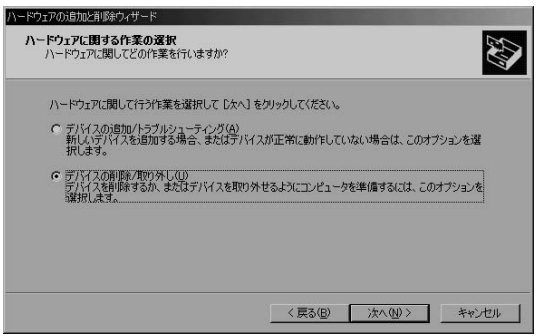
ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア] タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。

3.「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。

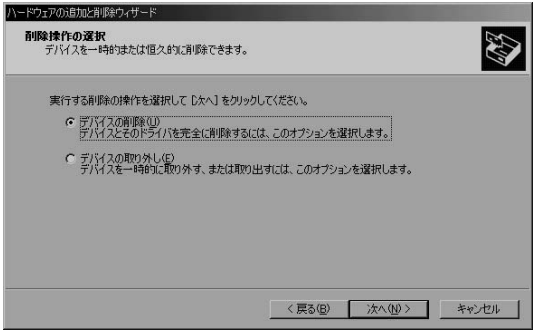


4.「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。

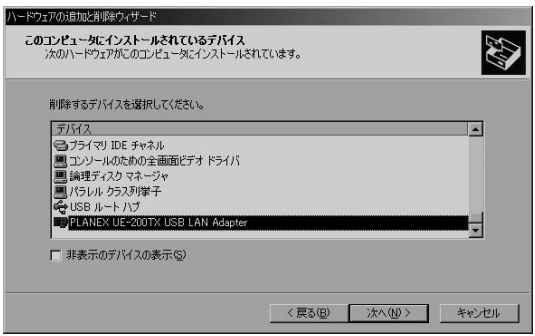


第5章

5.「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



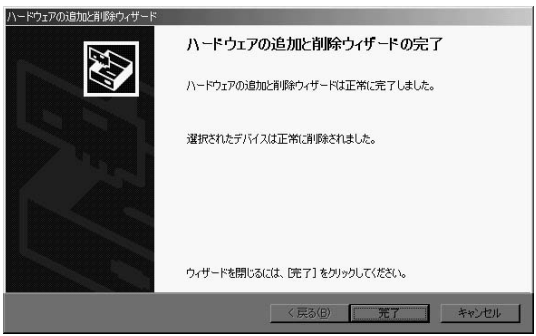
6.「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して、[次へ] ボタンをクリックして下さい。「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が無く、変わりに「USB to LAN Converter」が表示される場合はこちらを選択してください。



第5章

7.「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ、[次へ] ボタンをクリックして下さい。

8.「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので、[完了] ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。本製品をコンピュータから取り外してください。



WindowsXPへの インストレーション

ここでは、本製品をWindowsXPで使用する場合のインストール方法について説明します。

1. 本製品の認識

1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2.Windows XP 起動時に「新しいハードウェアが見つかりました」メッセージが表示されます。メッセージが消えるまでお待ちください。
3.次に「新しいネットワーク デバイスがインストールされました」メッセージが表示されます。メッセージが消えるまでお待ちください。
4.これでドライバのインストールは終了です。

2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、以下の手順でインストーが正常に終了したかどうかを確認してください。

1.［スタート］クリックし、そこから［コントロールパネル］をクリックしてください。

2.［システム］アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、［ハードウェア］タブをクリックしてください。次に「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

3 .ネットワークアダプタの左の［+］マークをクリックして「UE-200TXADM tek ADM8511 USB Open Host Controller」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「UE-200TXADM tek ADM8511 USB Open Host Controller」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合は本製品が自動的に認識されていません。
一旦、本製品を取り外してから、第6章 1.本製品の認識の手順で再度インストールを実行してください。

第6章

トラブルシューティング

ここでは本製品のインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

■アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

→本製品はUSBポート用アダプターです。USBポートが正常にインストールされていない場合は、検出されません。デバイスマネージャーの「USBコントローラ」の中にあるデバイスが正常に動作しているか確認してください。「！」マークなどが付いて正常に動作していない場合はご使用のコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

→デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「USB Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

■Windowsのデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。

→ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。

一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

■ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続してもLINK/ACT LEDが点灯しない。

→ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。

→ネットワークケーブルの種類を確認してください。100BASE-TXの通信にはカテゴリ5以上のケーブルが必要です。また、コンピュータとハブを接続する場合はストレートケーブルを使用します。コンピュータとコンピュータを直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

→ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。

→通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。

→AutoNegotiationに対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

■ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

→Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

→通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

→ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

■ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

→TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

→IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定を間違えていると通信できません。

→IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、 winipcfg と入力して［OK］をクリックしてください。現在のIPが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

→DNS（ドメイン・ネーム・サーバー）及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

■アダプタをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

→IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除していただくか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

■アダプタのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

→ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

仕様

＜USB規格＞
USBSpec1.1

＜イーサネット規格＞
IEEE802.3 10Base-T、IEEE802.3u 100Base-TX
IEEE802.3xフローコントロール

＜電源供給＞
USBケーブルからのバス電源

＜消費電力＞
最大0.75W

＜USBコネクタ＞
USBタイプAプラグ

＜ネットワークコネクタ＞
RJ-45 UTPポート

＜稼動温度 / 湿度＞
0℃～40℃ ・ 35%～80%（結露しない事）

＜素材＞
プラスチック

＜重量 / 外形寸法＞
35.2g ・ 35.4W×24.4H×61.7Dmm（ケーブル部含まず）

＜EMI＞
FCC Class B、VCCI Class B、CISPR Class B、CE

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

ユーザ登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザ登録をお願いしております。ユーザ登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザサポートをお受けになるにはお客様のユーザ登録が必要となります。ユーザ登録の際は、ホームページ掲載の「個人情報保護方針について」をご確認後、ユーザ登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザ登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。

http://www.planex.co.jp/user/

グリーンマークについて

見本

グリーンマーク

本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

弊社へのお問い合わせ

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX DIRECTまで。
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PLANEX DIRECT〉
http://direct.planex.co.jp/

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉
http://www.planex.co.jp/lan.shtml

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉
http://www.planex.co.jp/support/techform
受付：24時間
〈電話〉
フリーダイヤル：0120-415-977
受付：月～金曜日、10～12時、13～17時
＊祝祭日および弊社指定の休業日を除く
〈FAX〉
ファクス番号：03-5766-1615
受付：24時間

◇お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力お願いいたします。

・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名（Windows XP/Meなど）
・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
・ご質問内容（現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください）

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ
http://www.planex.co.jp

注)上記内容は2006年2月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質 問 表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行

FAX：03-5766-1615

送信日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会社名			
部署名			
名前			
電　話		ＦＡＸ	
E-MAIL			

製品名 Product name	10M/100M USB LAN アダプタ
型番 Product No.	**UE-200TX**
製造番号 Serial No.	

① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

② OS

OS	SP

③ 質問内容

保 証 規 定

この保証規定は、お客様がこの規定に同意頂けない場合、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却ください。

プラネックスコミュニケーションズ（株）は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命に関わる医療機器等の用途、または金融等の用途には使用しないで下さい。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1.本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

プラネックスコミュニケーションズ（株）サポートセンター
フリーダイヤル：0120-415-977
FAX：03-5766-1615
http://www.planex.co.jp/support/repair/

2.ご案内に従って修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。
（誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担でお願いいたします）

3.当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

・お客様がご購入された製品について、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
・お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または瑕疵の無い製品に交換いたします。
・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等）につきましては、弊社では一切責任を負いません。
・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.

保　証　書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。●

保証期間 Warranty	西暦　　年　　月　　日より　1年間
製品名 Product Name	
型番 Product No.	
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	□□□－□□□□ 都府 道県
TEL	―　　―　　内線
FAX	―　　―
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	

■お問い合わせ先について

製品についてのご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

＜お問い合わせフォーム＞ http://www.planex.co.jp/support/techform/　受付:24時間

＜フリーダイヤル＞ 0120-415-977　受付:月～金曜日、10～12時、13～17時

※祝祭日および弊社指定の休業日を除く

＜FAX＞ 03-5766-1615　受付:24時間

＜ユーザー登録＞ http://www.planex.co.jp/user/

その他、最新情報などについては弊社ホームページをご利用ください。

http://www.planex.co.jp/

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

プラネックスコミュニケーションズ株式会社